

**インテック、EDI サービスに金融機関向けデータ伝送サービス
「AnserDATAPORT (Connecure)」接続メニューを追加**
～企業と金融機関のセキュアなデータ交換を実現し、
EDI2024 年問題解決を強力にサポート～

TIS インテックグループの株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：北岡隆之、以下インテック）は、2021年4月より、EDI アウトソーシングサービス「EINS/EDI-Hub Nex（アインスイーディーアイハブネックス）」およびデータ連携プラットフォームサービス「TEDIOS（テディオス）」に、株式会社 NTT データが提供する金融機関向けデータ伝送サービス「AnserDATAPORT (Connecure)」を接続するメニューを追加することを発表します。

「AnserDATAPORT (Connecure)」は、閉域ネットワークを利用して企業と金融機関でのデータ伝送を安全に行うサービスです。多くの金融機関で採用されており、総合振込、給与振込、賞与振込、口座振替などの決済データや、企業と金融機関で取り決めた任意のデータも伝送することができます。本接続メニューを利用することで、インテックの EDI サービスを利用しているお客様は、企業間での受発注等のデータ交換と合わせて、金融機関とのセキュアなデータ交換を実現し、EDI2024 問題^{*1}を解決することができます。

なお、本接続サービスは、「AnserDATAPORT」接続確認済み EDI サービスとなります。

URL: <https://www.adp.ne.jp/van/>

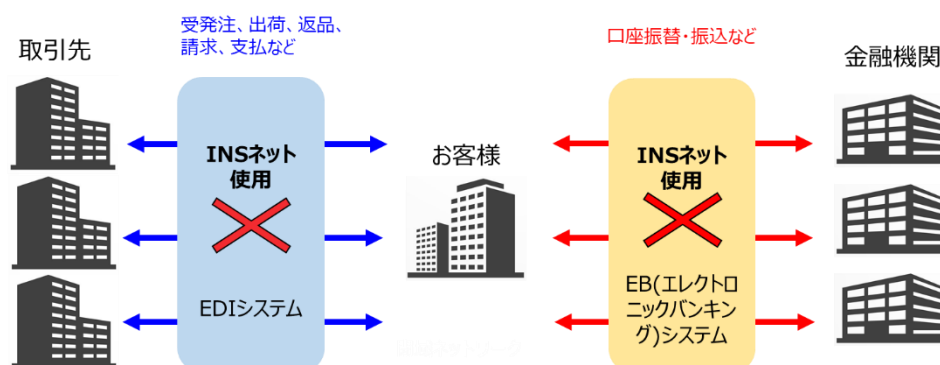
^{*1} EDI2024 年問題：2024年1月予定のNTT 東西によるINS ネット（デジタル通信モード）のサービス終了および電話網のIP 化に伴い、既存のレガシーEDI が従来通り使用できなくなること。

詳細は NTT 東日本ホームページをご参照ください。（<http://web116.jp/>）

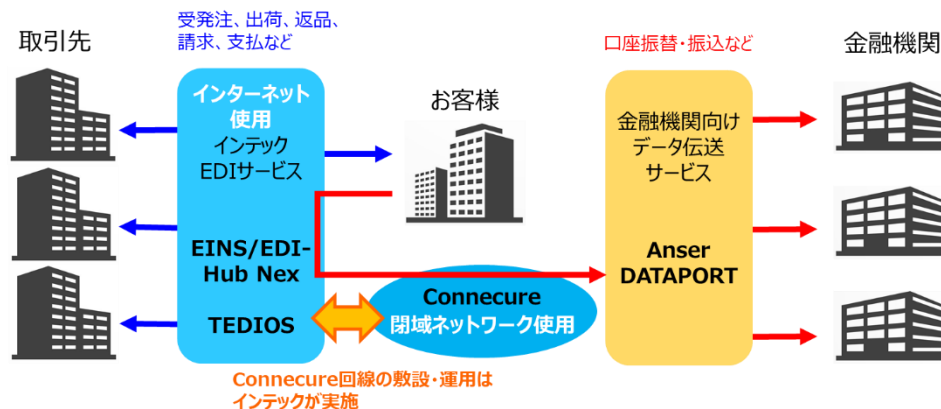
■背景

2024年、INS ネット（デジタル通信モード）が終了します。INS ネットは現在も受発注などを行う EDI（電子データ交換）や、銀行へ振込データなどを転送する EB（エレクトロニックバンキング）に広く使われているため、多くの企業で業務に支障が出ると考えられています。そのため、企業には早急にインターネット等を使ったシステムへの切り替えが求められています。

<EDI2024 年問題イメージ>



<インテックが提案する EDI2024 年問題解決サービス>



インテックは EDI2024 年問題を見据え、インターネットを活用した EDI サービスを展開してきました。今回、「EINS/EDI-Hub」および「TEDIOS」に、多くの金融機関で採用されている「AnserDATAPORT (Connequire)」接続メニューを追加することで、インテックの EDI サービスを利用しているお客様が、金融機関と行うさまざまなデータ交換（総合振込、給与振込、賞与振込、口座振替など）も円滑にできるように支援します。

■「AnserDATAPORT (Connequire)」接続サービスの特長

1. インテックが用意した開通済みの Connequire 回線を使用するため、お客様は自社で回線を用意するより早く「AnserDATAPORT」の利用が開始できます。
2. Connequire 回線はインテック EDI サービスを利用しているお客様と共用で使用するため、個別に回線を用意するより安価に「AnserDATAPORT」を利用できます。
3. Connequire 回線の敷設・運用はインテックが行うため、利用開始からお客様の運用負荷が最小限に抑えられます。
4. 複数金融機関との接続も可能であり、拡張性・可用性も備えています。定期的にキャパシティ管理を行い、お客様の利用数に応じて Connequire 回線も拡張するため、速度低下などの心配がありません。

■「AnserDATAPORT (Connequire)」接続サービス提供料金

初期料金：不要

月額料金：110,000 円（税込）

※本接続サービス利用には別途 EDI サービス「EINS/EDI-Hub」または「TEDIOS」の契約（初期加入料金ならびに設定料金等）が必要です。

※EDI サービスで DR (Disaster Recovery:災害復旧) オプションを契約している場合の月額料金は、165,000 円（税込）となります。

■今後の展開

インテックは、企業の INS ネットを利用した EDI からインターネットを利用した EDI への移行を推進し、企業間で発生する受発注、出荷、返品、請求、支払などのさまざまなデータ交換をワンストップで提供します。さらに「EINS/EDI-Hub」及び「TEDIOS」のサービスメニューを拡充し、2023 年までに 100 社の新規ユーザー獲得を目指します。

EDI アウトソーシングサービス (EINS/EDI-Hub Nex) について

35年以上の運用実績を誇る、EDI 各種処理から運用・ヘルプデスク・コンタクトセンターまで兼ね備えたフルアウトソーシングサービスです。流通業界の業界 VAN の他、メーカー・卸までの利用実績が豊富です。

EDI アウトソーシングサービス (EINS/EDI-Hub Nex) の詳細は以下をご参照ください。

https://www.intec.co.jp/service/detail/eins_edi_hub_n/

データ連携プラットフォームサービス (TEDIOS) について

国内外問わずあらゆる B2B 接続を可能にする EDI サービスと、豊富なアダプタ・トリガを実装し各種クラウドサービスとの連携も容易な iPaaS サービス (EAI 連携) により、システム全体をシームレスに連携するサービスです。PCI DSS に準拠する高セキュリティなシステムでカード業界をはじめとする金融機関での利用実績が豊富です。

データ連携プラットフォームサービス (TEDIOS) の詳細は以下をご参照ください。

<https://www.intec.co.jp/service/detail/data-linkage-platform/>

各種 EDI サービスの詳細は以下をご参照ください。

<https://www.intec.co.jp/service/detail/edi/>

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

インテックについて (<https://www.intec.co.jp/>)

お客様の経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT 分野において幅広く事業を展開しています。インテックは、1964年の創業以来培ってきた技術力をもとに、AI、RPA 等のデジタル技術の活用や、新たな市場の創造にも積極的に挑戦しています。常にオープンな姿勢で、人、企業、社会を技術でつなぎ、自らも変革しながら「豊かなデジタル社会の一翼を担う」企業としてお客様に新しい価値を提供してまいります。

TIS インテックグループについて

TIS インテックグループはグループ社員約 2 万人が一体となって、強みを活かし、国内および海外の金融・製造・サービス・公共など多くのお客様のビジネスを支える IT サービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして、未来の景色に鮮やかな彩りをつけていきます。

【報道関係のお問い合わせ】

株式会社インテック テクノロジー&マーケティング本部 広報室 小川、長谷、稲垣
TEL : 03-5665-5101 E-Mail : press@intec.co.jp

【サービスに関するお問い合わせ】

株式会社インテック 情報流通基盤サービス事業本部 事業推進部 担当：竹内、湊本
TEL : 050-5815-3683 E-Mail : edi_info@intec.co.jp